

# 平成28年度 指定管理業務 実績評価シート

部課名 農林部りんご課

|  |  |
|--|--|
| 施設名  | 弘前市りんご公園   |
| 施設の設置目的  | 市民等に対し、りんごに関する知識や情報、学習体験、休憩の場を提供するとともに、りんご及びりんご生産に対する理解の向上と、りんご産業の振興を図るため。 |
| 所在地  | 弘前市大字清水富田字寺沢125番地  |
| 指定管理者名   | 公益社団法人 弘前観光コンベンション協会   |
| 指定期間   | 平成26年4月1日から平成31年3月31日まで  |
| <p>1 事業計画の実施状況</p> <p>りんご生産量日本一を誇る弘前市のりんごに特化した農業関連施設として、各種生産体験(授粉・摘花・摘果・収穫)やりんごをモチーフとした企画展等の実施を通じて、市民等へりんごに関する知識や情報の提供が行われ、りんごに対する理解の向上と、りんご産業の振興が図られている。</p>                |  |
| <p>2 自主事業の実施状況</p> <p>旧小山内家住宅を活用した津軽昔語り、りんごの家内への俳句・川柳ポスト設置、観光用自転車の貸し出しが実施された。また、りんごの花の早咲き対応、収穫祭時期にはブレイベントを実施した他、11月には『りんごトラック市』を開催し、地元農産物の販売やPR活動が実施され、自主事業へ積極的に取り組んでいる。</p> |  |
| <p>3 市民サービス向上のための取組状況</p> <p>シードルナイトや古都ひろさき花火の集いなどのイベント時には開園時間を延長し、駐車場や広場、トイレ等の開放を行い、来園者の利便性が図られた。また、閑散期である冬期間は、ゴムチューブやソリの貸し出しを行い、子連れで来園する市民等の誘客に努めた。</p>                    |  |
| <p>4 市民ニーズの把握の実施状況</p> <p>常時りんごの家内に投書箱を設置し、利用者の意見や要望を把握している。また、投書された意見等は、定期的に市へ報告され、適切に対応している。</p>   |  |
| <p>5 施設の利用状況（利用者数、稼働率など）</p> <p>平成28年度 利用者数 134,835名<br/>         （参考：平成27年度 利用者数 176,707人）</p>  |  |
| <p>6 指定管理業務の収支状況</p> <p>指定管理料内で適正に業務を遂行している。</p>   |  |

## 7 実地調査の結果

職員の接遇態度も良好で、適正に業務を遂行していた。

## 8 成果指標の達成度

達成度：119.32%

算出根拠：134,835人(H28実績来園者数)÷113,000人(目標来園者数)×100=119.32%

## 9 評価

### (1) 指定管理者の自己評価

| 評価区分    | 評価 | 評価の説明                               | 今後の課題と対応                       |
|---------|----|-------------------------------------|--------------------------------|
| 施設の運営   | B  | 法令等の遵守、平等性、適切な職員配置をし、利用しやすい施設を目指した。 | 職員のさらなる意識向上を図り、利便性を高めるよう努めていく。 |
| 施設の管理   | B  | 施設の不具合は担当課に相談し、随時対応した。              | 左記継続を努めていく。                    |
| 経理の状況   | A  | 公益社団法人として適正な経理を実施                   | 左記継続を努めていく。                    |
| 団体の財務状況 | B  | 良                                   | 財務状況報告を継続する。                   |

### (2) 市の指定管理者に対する評価

| 評価区分    | 評価 | 評価の説明   | 今後の課題と対応          |
|---------|----|---|-------------------|
| 施設の運営   | A  | 市指定事業や自主事業を実施し、来園者の誘客を図った他、適切な職員配置を行い、来園者のニーズに合わせた接遇を行っている。 | 左記継続を努めていただく。     |
| 施設の管理   | A  | 施設の不具合は、市へ迅速に報告されている。また、文書や備品に関しても適正に管理されている。               | 左記継続を努めていただく。     |
| 経理の状況   | B  | 公益社団法人として適正に実施している。   | 左記継続を努めていただく。     |
| 団体の財務状況 | B  | 良   | 財務状況の報告を継続していただく。 |

# 【評価の視点】

| 評価区分    | 評 価 の 視 点   |
|---------|---|
| 施設の運営   | 法令等の遵守、使用許可、市の指定事業、付随業務、自主事業、公平性、職員配置・研修、開館時間・休館日、職員の接遇、利用者ニーズの把握・反映、事業計画の実施状況、業務報告など |
| 施設の管理   | 利用者の安全対策、施設・設備の維持管理、個人情報の管理、文書等の管理、備品等の管理、緊急時対策、災害対策など                                |
| 経理の状況   | 帳票等の整備、経理の区分、収支状況、経費の削減、帳簿等の保管状況など  |
| 団体の財務状況 | 安定的な施設の管理が可能な経理的基盤を有しているか   |

# 【評価の基準】

|   |  |
|---|--|
| A | 協定書・基準書等の内容を超える管理運営が行われたと判断できるもの<br>（適正な管理運営に加えて、更なる取組みや成果があると評価できるもの） |
| B | 協定書・基準書等の内容を概ね適正に実施していると判断できるもの<br>（軽微な改善点はあったが、速やかに改善されているもの）         |
| C | 協定書等の内容に対して改善点はあったが、適切な改善策が講じられているもの                                   |
| D | 協定書等の内容に対して不履行があるものや、改善がなされていないものがあるもの                                 |

※「団体の財務状況」の評価基準□

|   |           |
|---|-----------|
| B | 問題がない     |
| C | 今後に注意を要する |
| D | 早急な改善を要する |